

# 豊中の未来を描こう！！

発行 2012年9月

VOL. 71

今年の夏は  
色んな意味で  
暑かったですね！

豊中市議会議員  
無所属・未来派

かんばんこういちろう

## 神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～



### 関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

#### ◆ ようやく導入！！本会議での一問一答方式！！～質問時間10分は、短い気はしますが・・・～◆

傍聴している方に質疑を少しでも分かりやすくするため、本会議における個人質問に一問一答方式を導入することを要望し続けてきましたが、ようやく、この9月議会から実施されることとなりました。

## 9月議会での個人質問予定



### ①何故、返還させないのか？(身内に甘すぎるのではないかと・・・)

昨年、自転車保管所に勤務していた職員(16人)が長年、常態的に早帰りをしてきた事実が発覚しましたが、不当に得たお金のほとんどは、市に返還されていません。

(神原の疑問)

常態的な早帰りに支払われた給与は合計でいくらにのぼるのか？

不正発覚後、当該職員へはどのような処罰がなされたのか？

なぜ、不当取得されたお金を市に全額返還させないのか？

処分対象となった人が全て再任用職員(市のOB職員)のため、甘い処分ではないか？

### ②療養休暇取得職員・休職職員数の実情は？(労務環境が悪いのか、それとも・・・)

職員の定数削減が毎年のように行われ、職員一人当たりの業務量は増加していると思います。そんな中、様々な事情で長期間休職をしている職員がおられるようです。

(神原の疑問)

現在、長期間休職をしている職員の数や推移と、その主な要因は何なのか？

他の職員の負担の増加やモチベーションの低下は発生していないのか？

長期休職者を生じさせない取組みや、長期休職者の復帰に向けた対応や対策は？

職員定数の削減が続く一方、長期休職者の増加で業務やサービスに支障が出る恐れはないのか？

### ③生産緑地の活用実態は？(単なる節税対策になっているところもあるのでは・・・)

生産緑地とは、円滑な都市計画の実施、都市環境の保全などを目的に将来にわたり農地や緑地等として残すべきと自治体が指定した土地です。生産緑地指定された土地は、固定資産税が農地並みになるなど税金の大幅な減免が受けられます。

(神原の疑問)

現在、豊中市が指定している生産緑地の面積と固定資産税等の節減額はいくらなのか？

生産緑地指定されている全ての土地が税金を減免してまで保有する必要があるのか？

生産緑地は、耕作が可能な状態で管理されていることが規定されていますが、管理体制はどうなのか？

改めて、生産緑地を厳格に調査し、必要に応じて指定の解除や現況課税を実施すべきではないか？



# ◆ 環境福祉常任委員会での議論に向けて ◆

今年度、議員になって初めて環境福祉常任委員会に所属しましたので、今後の委員会での審議、議論に向けて、私の考える環境部、健康福祉部、市立豊中病院における課題と改善策をまとめてみました。是非、皆さまのご意見やご提案をお聞かせ頂ければと思います。

## 環境部編

- 直営ごみ収集・運搬業務作業員の2人体制の実施  
→民間事業者は大半が2人体制で行っています！！
- ごみ収集・運搬業務の更なる民間委託  
→民間でできることは民間に任すべきです！！
- 新しいごみ分別方法に関する市民アンケートの実施  
→ごみ分別方法が変わり、市民からは不満の声が少なからず寄せられています！！
- サーマルリサイクル(全てのプラスチックごみを焼却し熱回収)の推進  
→分別手間、リサイクルの実態を考慮すると、熱回収を推進する方が現実的です！！
- 路上喫煙防止条例の実用化  
→条例が施行されましたが、たばこのポイ捨てや歩きたばこが抑制されている実感がありません！！指導や過料の徴収など厳正な対応が必要！！
- 市及び関連団体の紙の使用量の削減  
→必要以上の製本やコピーを抑制するとともに、可能な限りデジタル化を進めることで、コスト削減にもつながるはずです！！
- リサイクル交流センターやエコラボバスの廃止  
→効果の低い事業は、税金の無駄遣いです！！

## 市立豊中病院編

- 院内にコンビニを設置  
→市民サービスの向上にも歳入確保にもなります！！
- レストラン、カフェの民間委託化  
→民間活力、ノウハウを活かし、運営・経営の改善を図るべきです。
- 外来の軽症患者に対し診療費に高額な別料金を課す  
→重症患者の受入れ強化に注力すべきです。
- 院内及び地域の診療所の情報の一元化  
→市民が簡易に情報収集できるようにすべきです。

## 健康福祉部編

- 国民健康保険の被保険者で利用しない方に保険料の減額などのインセンティブ制度の導入  
→保険を利用する人とならない人の不公平感解消と医療費抑制が可能になるのではないのでしょうか！！
- 過剰受診者の取り締りの強化
- 生活保護医療扶助費の精査の厳格化  
→過度の診療や必要以上の受診を精査し、医療費を抑制するとともに、国民健康保険の支出を抑制し、国民健康保険料の抑制をすべきです！！
- 整骨院等でのマッサージに係る保険適用の精査  
→保険適用によってマッサージを整骨院等で受けている市民の実態やそれに係る保険料を把握し、不必要な保険料支出の抑制を図るべき！！
- 診療報酬請求のチェック体制の厳格化  
→毎年、約1億円の過誤請求が発見されており、チェック体制の厳格化が求められます！！
- 医療費通知書の発行の廃止  
→約1600万円かけて実施していますが、過誤請求の発見件数はほとんどなく、費用対効果が低い！！

## 豊中市議会 9月定例会の予定

◆本会議(初日) 9月6日(木) 午前11時から

◆各常任委員会 午前10時から

9月10日(月)～14日(金)

◆本会議(個人質問) 午前10時から

9月25日(火)、26日(水)、27日(木)

※変更する場合もございますので、議会事務局までご確認ください。(議会事務局議事課:TEL:06-6858-2633)

インターネット中継配信中！！  
神原の個人質問は25日の予定  
ぜひ、ご視聴下さい！！

## 発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階  
TEL&FAX:06-6854-5664

平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。  
young\_spiritjp@yahoo.co.jp

[http://www.geocities.jp/positive\\_square/](http://www.geocities.jp/positive_square/)

Facebook 活用しています！！

「つながり日記」毎日HPで更新中！！

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。



### 前向きひろば 神原宏一郎 事務所

